



林町の教育

<http://www.bunkyo-tky.ed.jp/hayashichou-ps/>

令和6年6月28日発行

防災教育の充実に向けて

校長 津島 弘和

先日は、土曜授業公開にご参加くださりましてありがとうございます。

多くの保護者の皆様が、子どもたちの活動の様子をニコニコと温かく見守ってくださっていたことを、うれしく感じました。また、子どもたちも少し緊張こそしていましたが、普段通りの集中した学習態度や、普段通りの担任とのやり取りを楽しむ様子など様々な姿を見せていてくれました。アンケートや連絡帳等を通じて、本校の取組に対して、多くの励ましの言葉をいただき教職員一同、並びに子どもたちも自信に繋がったことと思います。今回は、中学年の短距離走記録会も試行的に実施しましたので、その改善に向けて忌憚ないご意見をいただけますとより良い学校経営につながりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、土曜授業公開で実施した「いのちと心の授業」では、福島県浪江町出身の東日本大震災被災者の方を講師に迎え「『あたりまえ』の大切さ」をテーマに、ご自身の被災体験や、それまでの生活で当たり前だったことと当たり前でなくなったこと、大切な命の守り方などについてお話をいただきました。

今年、1月1日に能登半島地震がありました。未だ復旧に至っていないという報道を見聞きするたびに、心が痛みます。それと同時に東京都においても、今後、東海地震はもとより、東京湾北部地震や多摩直下地震等の首都直下地震発生が予想されています。改めて、大震災から多くのことを学び、将来起こるであろう災害に対して十分な備えをしなくてはならないと考えさせられるところです。

林町小学校では、大震災への対応に向けて地域やPTA役員の方々が参加し、避難所運営協議会を毎月実施しています。避難所運営協議会とは、林町小学校を避難所とする林町町会、丸山町会、大原町会の防災組織によって設置され、震災時における避難所の円滑な運営・管理を図り、協議会による避難所の自主運営及び管理体制を確立することを目的としています。その目的の達成に向けての活動は、様々なことを協議したり、防災についての情報を共有したり、避難時に使用する物品等を確認したりと多岐に及びます。

去年は、林町小学校が避難所となった時に果たす機能を話し合いました。その中では、避難所としての可能収容人員が、100人程度しかないことも確認しました。その上で、物資等の受け取りや情報の共有をして、在宅避難の支援をする機能が主となるため、「災害時地域住民サポートセンター」と名前を掲げることにしました。また、防災意識を高めるためのポスターを配布しました。

今年、7月13日土曜日に、「防災に関するシンポジウム2024」を行います。防災の備えについて林町小学校に関わる様々の立場の方々が発表をしあい現状を確認します。

詳細については、右のようなポスターをご確認いただけますと幸いです。

学校からは、「林町小学校防災上の構えについて」と題しまして、「実際に大震災が起こった場合に学校は、どのような対応を行うのか?」、「林町小学校では、避難訓練を含む防災教育をどのように取り組んでいるか?」をご説明します。その他にも、自衛隊をはじめとする様々な立場の方々からご講話を聞く機会にもなります。

前述の「いのちと心の授業」の講師の先生も、「ご家族で実際に大震災が発生したときにどうするか話し合っておくことが重要!」と強調されていました。そのことをおろそかにしようと思っっている方はいないと思います。しかし、仕事や家事、勉強などに追われていると、ついつい後回しにしてしまいがちなことでもあります。

ご参加いただくことが、子どもたちの防災教育の充実につながることを期待しています。ぜひ、ご検討の程、よろしくお願いいたします。

林町小学校防災上の構えについて
（文京区立林町小学校PTAセンター）

防災に関するシンポジウム 2024

◎林町小学校：受付は正面入口です。

体育館（講話）

- ・林町小学校防災上の構えについて
- ・林町小学校 校長 津島弘和
- ・防災の取り組みについて
- ・避難所運営協議会と地域力本部
- ・防災の取り組みについて
- ・消防庁中北消防署大塚出張所
- ・東京都消防庁防災支援課
- ・林町小学校避難所運営協議会の紹介と構成
- ・林町小学校避難所運営協議会

校庭（体験）

2024.7.13（土）
13:00-15:00 林町小学校

参加無料

QRコード

【7月の生活指導】

身の回りの
整理整頓をしよう

《7月の行事予定》

		行 事		
1	月	全校朝会 安全点検	☆	ア
2	火	クラブ活動⑦	☆	ア
3	水	音楽朝会 4時間授業	☆	ア
4	木	6年こころの劇場		ア
5	金		☆	ア
6	土	中学校土曜授業公開 (オープンキャンパス)		た
7	日			た
8	月	全校朝会		ア
9	火	避難訓練	☆	ア
10	水	児童集会 安全指導	☆	ア
11	木	5時間授業 6年租税教室 委員会活動⑥	☆	ア
12	金		☆	ア
13	土			た
14	日			た
15	月	海の日		た
16	火	避難訓練予備日	☆	ア
17	水	児童集会 プール納め		ア
18	木	4時間授業 給食終 大掃除	☆	ア
19	金	特別時程 3時間授業 終業式	☆	
20	土	たいさん木力又一教室		た
21	日	たいさん木力又一教室		た
22	月	夏季休業日始 個人面談		ア
23	火	個人面談	☆	ア
24	水	個人面談	☆	ア
25	木	個人面談	☆	ア
26	金	個人面談	☆	ア
27	土			た
28	日			た
29	月			ア
30	火			ア
31	水		☆	ア

スクールカウンセラー来校日 1日、8日(都) 水金(区)

☆ ICT支援員来校日

校庭開放：た(たいさん木) ア(アクティ林町)

お知らせ

今年度も、夏季休業中のプールは実施しません。

「ハヶ岳宿泊学習を終えて」

ひまわり学級主任

6月5日から7日の日程で、文京区内の特別支援学級のハヶ岳合同宿泊学習を行いました。林町小学校からは4年生から6年生の14人が参加しました。「身辺自立の力を高める。」という目標をもって、自分の持ち物の管理や時間の見通しをもった行動などに取り組みました。

ハヶ岳高原学園では、他校の児童との交流だけでなく、敷地内の森でオリエンテーリングをしたり、広い芝生を走り回ったりと、普段の生活では味わえない自然を満喫することができました。今回の宿泊学習の経験を活かし、子どもたちが各学年での校外学習や宿泊学習などの集団活動に自信をもって取り組めるよう、引き続き指導・支援を行っていきます。

「2年生の町たんけん」

2年担任

2年生は6月11日から数回に分けて、千石の町をたんけんしました。学校と自宅の近くしか知らない児童も多く、初めて見る様々な公園や施設に目を輝かせていました。

毎回暑い日に当たってしまいましたが、交通ルールを守り集団での歩き方を身に付ける機会にもなりました。



「特別支援教育について」

特別支援コーディネーター

本校では、個に応じた適切な指導・支援ができるようにユニバーサルデザインの視点に立った授業改善や「学びの教室」の活用等を通じ、児童の健やかな成長を図っています。また、本校には、「ひまわり学級」があり、日常の生活や授業、様々な行事等を通して通常の学級との「交流及び共同学習」を進めています。みんなが自由闊達に活躍できるよう、全教職員で日々の特別支援教育の充実を図って参ります。